

# 会報

第572号

発行日 令和5年9月25日

担当 静岡市立西奈南小学校

通級指導教室（LD等）

〒420-0915

静岡市葵区南瀬名町1番20号

TEL 054-263-5544

FAX 054-264-7385

学校HP [nishinaminami-e.shizuoka.ednet.jp](http://nishinaminami-e.shizuoka.ednet.jp)



## 「なかま・がんばる・おもいやり」

静岡市立西奈南小学校 校長 瀧本貴行

本校は、静岡市葵区に位置し、学区には「瀬名姫」の名前の由来となった、瀬名川・南瀬名・瀬名中央などの町名が残っています。上のイラストは、地域を流れる「長尾川」を基に、開校当時から大切にしている「ながおの心」（なかま・がんばる・おもいやり）を表すキャラクター（ながおレンジャーズ）です。今年度開校45年を迎え、今一度開校当初の思いを大切にしていこうと「ながおの心を大切に」を合い言葉に取り組んでいます。

さて、待望のLD等通級指導教室が令和4年度に新設されました。葵区では番町小学校、末広中学校に次いで3校目、市内では、12校目となりました。本教室では、「ひと・こと・ものにかかわり 自分をみつめる子」を目標に掲げ、子どもの願いや思いを実現するため、その子の良さや強みを生かし、自分らしく前向きに生活する力を育てることや学習・行動・コミュニケーション面での課題を正しく捉え、生活の場に適応する力を育てるように指導、支援をしています。また、保護者との連携を大切にし、保護者の困り感や子どもの課題を受容・共有し、指導参観や指導参加をしていただきながら、教室を運営しています。

なお、本教室を「こもれび教室」と名付けました。「こもれび」とは、樹木の枝葉をかいくぐって漏れるように地上へ差し込む日光のことです。本校の「こもれび教室」が、教室生や保護者を照らす温かな光となるようにとの思いを込めました。



福井大学の友田明美教授は著書の中で、「子どもは生まれてから5歳くらいまでに、親や養育者との間に愛着を形成し、これによって得られた安心感や信頼感を足がかりにしながら、周囲の世界へと関心を広げ、認知力や豊かな感情を育てていく。乳児の愛着行動に養育者が愛情を持って応えることにより安定した愛着が形成され、養育者の存在が、安心できる安全な場所になる。」と言っています。課題を抱えた子ども達やその保護者にとって、通級指導教室や担当者が「安心できる安全地帯」となることを強く願っています。

初めて通級の担当になって、充実した日々を過ごしています。  
私は、通級の担当になることを希望してきたので、通級指導教室  
という立場を経験できていることがありがたいです。

初めての環境で、分からないことや戸惑うこともたくさんありますが、  
研修や先輩の実践から多くのことを学び、自分の引き出しを増やすことができている。これま  
でも、特別支援学級を担任し、少人数指導を経験してきましたが、通級では個別指導になって、  
より一人ひとりとじっくり関わることができることに魅力を感じています。これまでも支援学級で  
使っていた教材を通級でも使用することがありますが、同じ教材でもその子の目標や目的に合  
わせて「使える場面」や「使い方」が違うということが分かり、教材理解が深まりました。

通級担当になって感じるのは、児童にとって困難が表れていることの「理由」は何か追究し、  
通級による指導でアプローチをかけるべきことをはっきりとさせていく、その過程が難しいとい  
うことです。悩んだ時には、すぐに教室内や静岡市内の仲間と相談できる環境をつくっていただ  
けていることもありがたく感じています。グループ指導にもチャレンジさせていただくことがありま  
した。今後は、「T1」の立場もちろんですが、「T2」の立場の時にどのように立ち回るべきか、チ  
ームティーチングについても、学びたいと思っています。

フレッシューズ！

増水 涼花 です

## 担当者の紹介

### ひとりの100歩よりみんなの一步 ~担当二人で教室経営~

私も通級指導教室で先輩の先生方に、子どもの理解、保護者への接し方、在籍校への協  
力、日々の指導についてたくさんのことを教えていただきました。本を読んだり、研修会で話を聞  
いたりするチャンスもありました。でも、目の前の子どもたちに自分がしていることは「これでいい  
のかな。」という気持ちは、今までも、今も、ずっと抱えています。子どもたちのよさを引き出した  
り、困難の背景を理解したりするアセスメント力は、通級の担当として第一に求められることな  
ので、学びの姿勢は大切にしたいと思っていますし、忘れないでほしいです。

とはいえ、初めて通級を担当する先生は悩んでいます。今の私には、まずは楽しく指導する姿  
を見てもらうことしかできません。それでも何か伝えられることがあればと考えて、今年度は「気  
持ち」についてのいくつかの学習をパッケージにしてみようという取り組みを地味に始めました。  
先輩の先生方が作ってきた内容も含まれています。このファイルを開くと、指導に使える絵カード  
やプリントが入っている！誰にでも使ってもらえるように、百均のケースに  
タイトルを付けてストックしています。フレッシュな相棒の、経験やスマートな  
対応力も自分にとっての新しいお手本です。

「古きを温めて新しきを知る」…エビデンスを問いつつ、よいものは伝え、  
みんなのものにしていく努力をしています。

一応、先輩。

おおかわ じゅんこ 大川 純子 です